



指定統計第26号農林業センサス
様式調第3号
農林水産省

市区町村名

	市区町村	旧市区町村	農業集落	集計単位 地 域	調査区	農 家	区 分
基本指標番号							1

2000 年世界農林業センサス
農 家 調 査 票
(詳 細 調 査)
北 海 道 用
平成12年 2 月 1 日現在

農林業センサスは、我が国の農林業の最も基本的な統計調査です。

この調査によって得られる統計は、国が行う農林行政はもちろん、都道府県や市区町村の農林行政など地域社会の発展にとっても欠くことのできない資料となります。

この調査結果は、外に漏らしたり課税等の資料には絶対にいたしませんので、是非ありのままを記入してください。

なお、記入には濃いエンピツを使用するようお願いします。

お宅の住所 〒 -

世帯主の氏名

電 話 番 号 -

調査者氏名：

電話番号

【1】世帯員

記入上の注意

・世帯員とは、一緒に生活している人のことです。現在、出稼ぎなどのために家にいなくても、ふだん一緒に生活している人は世帯員とします。

- 1 お宅の世帯員は何人ですか。-----
- 2 満14歳以下の世帯員は何人ですか。-----
(昭和60年2月1日以降に生まれた人)
- 3 満15歳以上の世帯員(昭和60年1月31日までに生まれた人)について記入してください。

	男(人)	女(人)
181	0	
182	0	

平成11年2月～
(日数の数え方は、

なまえ [満15歳以上の人 (昭和60年1月31日までに生まれた人)だけ記入します]	満年齢 [平成12年2月1日現在の年齢]	男女別 男 女	世帯主との続柄	農業経営の責任者の配偶者 (複数いる場合は代表者に○)	農業経営の後継者 (予定者を含みます)	農業後継者の配偶者	自営農業に従事した日数 お宅で経営している農業への従事日数と農作業を請け負った日数及び受託組織の構成員としてオペレーター作業に従事した日数を合わせたもの										農作業で機械を操作した人
							0	1	30	60	100	150	200	250	日	以上	
①	② (歳)	③ 一つを必ず○で囲みます	④ 該当番号を記入	⑤ 該当者各一つを○で囲みます			⑥ 一つを必ず○で囲みます										⑦ 該当に○
(世帯主)	01	1 2	1	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4 5 6 7 8	1	2	3	4	5	6	7	8	1		
	02	1 2		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4 5 6 7 8	1	2	3	4	5	6	7	8	1		
	03	1 2		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4 5 6 7 8	1	2	3	4	5	6	7	8	1		
	04	1 2		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4 5 6 7 8	1	2	3	4	5	6	7	8	1		
	05	1 2		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4 5 6 7 8	1	2	3	4	5	6	7	8	1		
	06	1 2		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4 5 6 7 8	1	2	3	4	5	6	7	8	1		
	07	1 2		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4 5 6 7 8	1	2	3	4	5	6	7	8	1		
	08	1 2		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4 5 6 7 8	1	2	3	4	5	6	7	8	1		

満年齢早見表 (99歳以上の人は、すべて99と記入してください)
(2月～12月生まれの人満年齢です。1月生まれの方は1歳加えてください)

生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢
明治 34	98	大正 7	81	昭和 9	65	昭和 26	48	昭和 43	31
35	97	8	80	10	64	27	47	44	30
36	96	9	79	11	63	28	46	45	29
37	95	10	78	12	62	29	45	46	28
38	94	11	77	13	61	30	44	47	27
39	93	12	76	14	60	31	43	48	26
40	92	13	75	15	59	32	42	49	25
41	91	14	74	16	58	33	41	50	24
42	90	15	73	17	57	34	40	51	23
43	89	昭和 元	73	18	56	35	39	52	22
44	88	2	72	19	55	36	38	53	21
45	87	3	71	20	54	37	37	54	20
大正 元	87	4	70	21	53	38	36	55	19
2	86	5	69	22	52	39	35	56	18
3	85	6	68	23	51	40	34	57	17
4	84	7	67	24	50	41	33	58	16
5	83	8	66	25	49	42	32	59	15
6	82								

(世帯主との続柄)

1	世帯主
2	世帯主の配偶者
3	子供(子供の配偶者を含む)
4	親
5	兄弟姉妹
6	祖父母
7	孫(孫の配偶者を含む)
8	その他(叔父母、従兄弟、甥姪等)

⑤の3に○印がない場合

- 4 よそに住んでいる農業後継者(予定者を含みます)
お宅に、よそに住んでいる農業経営の後継者(満15歳以上)がいますか。その人について記入してください。

満年齢 [平成12年2月1日現在の年齢]	男女別 男 女	お宅の自営農業に従事した日数									
		0	1	30	60	100	150	200	250	日	以上
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	
一つを○で囲みます	一つを○で囲みます	一つを○で囲みます									

184	0			1	2	1	2	3	4	5	6	7	8
-----	---	--	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

用語の説明

・農業経営についての責任者とは、男女を問わず、農業経営の全般について中心になっている人です。判断できない場合は、農業経営資金の借り主、農業共済、農協口座の名義人等とします。

・農業経営の後継者とは、満15歳以上の者で、次の代に農業経営を継承することが確認されている者としてします。

平成12年1月の働いた状況について記入してください。

1日は8時間とし、半日ずつ働いたら2日で1日とします)

自営農業以外の仕事の状況									この１年間の生活の主な状態 （平成11年２月～平成12年１月）						その前１年間の生活の主な状態 （平成10年２月～平成11年１月）										
自営農業以外に就いた日数							30日以上で働いていた人 （農作業を含む） 最も日数の多いのは きまった勤め先 ↓ 出稼ぎ ↓ 日雇・臨時雇 ↓	人数が多い方は 自営農業以外で ——— 自営農業 ———	仕事的主 主に自営農業 ↓ 主他に勤務 ↓ 主に農業以外の自営業 ↓				家事・育児 ↓ 学生（研修を含む） ↓ その他（病欠や高齢のため） ↓		仕事の主 主に自営農業 ↓ 主他に勤務 ↓ 主に農業以外の自営業 ↓			家事・育児 ↓ 学生（研修を含む） ↓ その他（病欠や高齢のため） ↓							
0	1	30	60	100	150	200	250	↓	↓																
日	日	日	日	日	日	日	以上	↑	↑																
⑧								⑨	⑩	⑫				⑬											
一つを必ず○で囲みます								該当を○で囲みます	該当に○	一つを必ず○で囲みます				一つを必ず○で囲みます											
1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	1	1	2	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	1	1	2	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	1	1	2	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	1	1	2	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	1	1	2	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	1	1	2	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	1	1	2	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	1	1	2	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

⑨、⑩のいずれかに○印がある場合のみ記入します。

5 お宅では、家として所得は自営農業と自営農業以外のどちらが主ですか。

		自営農業以外の仕事への従事日数 0 1 30 60 100 150 200 250 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 日 29 59 99 149 199 249 以 日 日 日 日 日 日 上							自営農業と自営農業以外で 日数の多い方は		お宅とは別に 農業経営を行 っていますか		配偶者は いますか		
		一つを○で囲みます							自営農業 自営農業以外		いる いない		いる いない		
		一つを○で囲みます							一つを○で 囲みます		一つを○で 囲みます		一つを○で 囲みます		
185	0	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	1	2	1	2

		自営農業	自営農業以外
		一つを○で囲みます	
186	0000	1	2

【2】土地

記入上の注意

- ・この土地には、土地台帳の地目や面積ではなく、現在の地目と面積を記入してください。
- ・面積には、けい畔も含めた面積を記入してください。
- ・他の市区町村にある土地も含めて記入してください。

1 田

	201	202	203	204	①
お宅で所有している田は					
うち、他に貸している田は (経営を委託している田を含みます)					
うち、耕作を放棄した田は (過去1年以上作付けせず、今後も作付けする考えのない田)					
他から借り入れている田は (経営を受託している田を含みます)					
田の経営耕地 (201-202-203+204)					

	208
田の経営耕地(①)のうち、20a 以上に区画整理された面積は	

	205
借り入れている田のうち、20a 以上に区画整理された面積は	

田の経営耕地に、過去1年間どのような作付けをしましたか。

	209	211	212
稲を作った田 (青刈り稲は除きます)			
稲以外の作物だけを作った田 (青刈り稲を含みます)			
何も作らなかった田(休耕田) (耕作放棄した田は除きます)			

(209, 211, 212の計は、田の経営耕地(①)と一致します)

2 樹園地(普通畑や牧草地を除きます)

	213	214	215	216	②
お宅で所有している樹園地は					
うち、他に貸している樹園地は (経営を委託している樹園地を含みます)					
うち、耕作を放棄した樹園地は (過去1年以上栽培せず、今後も栽培する考えのない樹園地)					
他から借り入れている樹園地は (経営を受託している樹園地を含みます)					
樹園地の経営耕地 (213-214-215+216)					

樹園地の経営耕地の内訳は何ですか。

	219	221
果樹園		
その他の樹園地 [桑園、たけのこ、ホップ、5年以上栽培している花木等の栽培地]		

(219と221の計は、樹園地の経営耕地(②)と一致します)

3 畑(牧草専用地を含み、樹園地は除きます)

	222	223	224	225	③
お宅で所有している畑は					
うち、他に貸している畑は (経営を委託している畑を含みます)					
うち、耕作を放棄した畑は (過去1年以上作付けせず、今後も作付けする考えのない畑)					
他から借り入れている畑は (経営を受託している畑を含みます)					
畑の経営耕地 (222-223-224+225)					

畑の経営耕地に、過去1年間どのような作付けをしましたか。

	228	229	230	231
普通作物を作った畑 (飼料用作物専用畑及び牧草専用地を除きます)				
飼料用作物(牧草を含みます) だけを作った畑				
肥培管理している牧草専用地 (造成改良草地を含みます)				
何も作らなかった畑(休耕畑) (耕作放棄した畑は除きます)				

(228~231の計は、畑の経営耕地(③)と一致します)

4 総経営耕地面積 (田①+樹園地②+畑③)

	④

5 耕地以外で採草地や放牧地に利用した土地

山林、原野等で過去1年間に利用した土地面積を記入してください。

	234	235
肥培管理をしていない牧草地		
採草地や放牧地		

【3】販売目的で作付けした作物の作付面積 (施設で栽培した作物は除きます)

過去1年間に販売目的で作付けした作物の作付のべ面積を記入してください。(けい畔は含めません。)

記入上の注意

- ・作付面積が1アールに満たない場合も、すべて1と記入してください。
- ・販売目的で作付けした作目の一部を自給向けにした場合は、自給分も含めた面積を記入してください。

販売目的で作付けした作物の作付のべ面積

水	稲	301				
小	春小麦	304				
	秋小麦	305				
大麦・裸麦		306				
ビール麦		307				
そば		309				
えん麦(子実)、ライ麦、ひえ、とうもろこし、その他の雑穀 〔未成熟とうもろこし(スイートコーンなど)を除きます〕		310				

原料用ばれいしょ(でんぶん用)		312				
食用ばれいしょ(加工用を含みます)		313				

豆	大豆(実とりのみ)	315				
	小豆	316				
	いんげん豆(実とりのみ)	317				
	その他の豆類 〔そらまめ、ささげ、緑豆などの合計〕	320				

工芸農作物	はっか	330				
	てんさい	331				
	その他の工芸農作物 〔なたね、じょちゅうぎく、ごま、ラベンダー、ホップなどの合計〕	333				

販売目的で作付けした作物の作付のべ面積

野菜類 (露地野菜のみ)	トマト	334				
	きゅうり	335				
	なす	336				
	かぼちゃ	337				
	結球はくさい	340				
	キャベツ	342				
	ほうれんそう	343				
	ねぎ	344				
	たまねぎ	347				
	だいこん	348				
	にんじん	349				
	レタス	351				
	ピーマン	352				
	アスパラガス	353				
	すいか	354				
	いちご	355				
	露地メロン	356				
	未成熟とうもろこし (スイートコーンなど)	357				
	その他の野菜 〔食用ゆり、えだまめ、さやいんげん、さやえんどうなどの合計〕	359				

花き類(切花・鉢物など)	花木(栽培面積) (露地栽培のみ)	360				
種苗・苗木類		361				
その他の作物 〔飼料用作物、青刈り作物など、どの作物欄にも該当しなかった作物〕		362				

【4】販売目的で栽培している果樹の栽培面積 (施設栽培は除きます)

販売目的で栽培している果樹の栽培面積を記入してください。

記入上の注意

販売目的で栽培している果樹園(未成園も含みます)で1アール以上あるものについてその面積を記入してください。

りんご	401					
ぶどう	402					
日本なし	403					
その他 (さくらんぼ、ももなどの合計)	415					

【5】施設園芸

記入上の注意

- ・施設とは、ビニールハウス、ガラス室などの施設で、その中で普通の姿勢で作業できるものをいいます。
- ・1坪は3.3㎡として計算してください。

- 1 過去1年間に使用した施設の面積を記入してください。
(水稲の育苗だけ、または、きのこ栽培だけに使った施設は除きます)

ハウス (プラスチック、ビニール、ポリエチレンなどのハウス)	421				
ガラス室	422				

- 2 過去1年間に施設に販売目的で栽培した作物の栽培のべ面積を記入してください。(水稲苗及び栽培きのこ類は含めません)

野菜類	423				
花き類・花木	424				
果樹類	425				
種苗・苗木類	426				

【6】販売目的で栽培したきのこ類

過去1年間に販売目的で栽培したきのこ類を○で囲んでください。
(該当するものすべてを○で囲みます)

	えのき	しいたけ	しめじ類	まいたけ	その他
431	1	1	1	1	1

【7】販売目的で飼っている家畜

販売目的で飼っている家畜の頭羽数を記入してください。

- 1 乳用牛(さく乳目的で飼っている牛)

2歳(24か月)以上	442				
2歳(24か月)未満	443				
乳用牛(442+443)のうち経産牛	444				

- 2 肉用牛

和牛 (子取り用めす牛 (子取り用に予定の子牛を含みます) などの肉用種 (肥育する予定の子牛を含みます) 売る予定の子牛、役牛	445				
和牛と 乳用種 の雑種 (肥育する予定の子牛を含みます) 売る予定の子牛	446				
肉用として 飼っている 乳用種 (肥育する予定の子牛を含みます) 売る予定の子牛	447				
合計(445~451の計)	448				
	449				
	450				
	451				

- 3 馬

農用馬 (農用に飼っている馬を記入します)	454				
軽種馬	455				

- 4 豚

子取り用めす豚(6か月以上)	458				
肥育中の豚 (肥育する予定の子豚、種豚を含みます)	459				

- 5 採卵鶏(種卵用にわとりを含みます)

卵の販売目的で飼っている採卵鶏(ひなどりを含む)を記入してください。

飼っている羽数	460				
---------	-----	--	--	--	--

- 6 ブロイラー

過去1年間に出荷した羽数	461				
--------------	-----	--	--	--	--

【8】北海道設定項目(“農家の皆様へ”を参照)

緑肥作物作付面積	471				
うち、休閒緑肥	472				

【9】農産物の販売

過去1年間の農産物の販売金額(粗収益)の合計はどれくらいですか。(畜産物、栽培きのこも含みます)

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます)

		販売なし														
		一五万円未満	一五万円～五〇万円	五〇万円～一〇〇万円	一〇〇万円～二〇〇万円	二〇〇万円～三〇〇万円	三〇〇万円～五〇〇万円	五〇〇万円～七〇〇万円	七〇〇万円～一〇〇〇万円	一〇〇〇万円～一五〇〇万円	一五〇〇万円～二〇〇〇万円	二〇〇〇万円～三〇〇〇万円	三〇〇〇万円～五〇〇〇万円	五〇〇〇万円～一億	一億以上	
501	000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15

【10】農産物の部門別販売金額の順位とその割合

過去1年間に農産物の販売のある農家【9】が販売なしを除く)のみ記入してください。

どの部門の販売金額(粗収益)が多かったか、1位、2位、3位の部門に○印をつけてください。
同じ割合の場合は作付面積の多い方を上位にしてください。

販売金額合計に対する割合はどれくらいですか。

例えば
3割は 3 と
10割は 10 と
記入します。

	1位	2位	3位	割合
水稲	503	00	1 2 3	
麦類	504	00	1 2 3	
雑穀・いも類・豆類	505	00	1 2 3	
工芸農作物 (なたね、はっか、てんさいなど)	506	00	1 2 3	
露地野菜	507	00	1 2 3	
施設野菜	508	00	1 2 3	
果樹類(露地及び施設栽培)	509	00	1 2 3	
花き・花木(露地及び施設栽培)	510	00	1 2 3	
その他の作物 (牧草、芝、種苗、栽培きのこ類など)	511	00	1 2 3	
酪農	512	00	1 2 3	
肉用牛 (肉用として飼っている乳用種を含みます)	513	00	1 2 3	
養豚	514	00	1 2 3	
養鶏(ブロイラーを含みます)	515	00	1 2 3	
その他の畜産(養蜂を含みます)	516	00	1 2 3	

【11】農業用機械の所有台数

お家で現在所有している機械（数戸で共有している機械で、お家で保管している機械を含みます）について、その台数を記入してください。

(台)					(台)				
動力耕うん機・乗用型					動力耕うん機・乗用型				
歩行型					乗用型				
一馬力未満					一馬力以上				
五〇〇以下					五〇〇以上				
523					524				

(台)					(台)				
動力田植機					米麦用乾燥機				
乗用型					普通型				
動力防除機					米麦用乾燥機				
ポテトハーベスター					米麦用乾燥機				
ビットハーベスター					米麦用乾燥機				
525					526				

【12】農業生産組織（協業経営体を含む）への参加

お宅では、次のような農業生産組織に構成員として参加していますか。

（該当するものすべてを○で囲みます）

機械・施設の共同利用組織		農作業を請け負う受託組織		協業経営体		オペレーターとして従事した場合は○印	
530	0	1	1	1		1	

【13】農作業の請け負わせ

過去1年間によそに請け負わせた農作業について記入してください。

記入上の注意

- ・経営を委託したものは耕地の貸付けとなり、ここには含めません。
- ・該当するものすべてに○をつけてください。
- ・水稲作のすべての作業とは、「育苗」、「耕起・代かき」、「田植」、「防除」、「稲刈り・脱穀」、「乾燥・調製」のすべてをいいます。

水稲作					水稲作（つづき）					麦					その他の作物					畜産																			
すべての作業を請け負わせた					作業別に請け負わせた					作業別に請け負わせた					作業別に請け負わせた					作業別に請け負わせた																			
育苗					耕起・代かき					田植					防除					稲刈り・脱穀					乾燥・調製					その他の作物					畜産				
531	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1										
532																																							

【14】農作業の請負

過去1年間によそから請け負った農作業について記入してください。

記入上の注意

- ・経営を受託したものは借入耕地となり、ここには含めません。

どんな形で請け負いましたか
（主なもの一つを○で囲む）

個人
あつた
受託組織など

（実面積）

ha
（町）（反）（畝）

1 水稲作

すべての作業を請け負った		535		536		537		538		539		540		541	
育苗 （苗の販売を含みます）															
耕起・代かき															
田植															
防除															
稲刈り・脱穀															
乾燥・調製															

2 麦作

3 水稲作・麦作以外の農作業の請負

（該当するものがあれば、○で囲みます）

その他の作物		畜産	
543	000	1	1

4 過去1年間の農作業の請負による料金収入を記入してください。

（該当する番号を必ず一つ○で囲みます）

収入なし		一五〇〇〇円未満		一五〇〇〇円以上一五〇〇〇円未満		一五〇〇〇円以上一五〇〇〇円未満		一五〇〇〇円以上一五〇〇〇円未満		一五〇〇〇円以上一五〇〇〇円未満		一五〇〇〇円以上一五〇〇〇円未満		一五〇〇〇円以上一五〇〇〇円未満		一五〇〇〇円以上一五〇〇〇円未満		一五〇〇〇円以上一五〇〇〇円未満		一五〇〇〇円以上一五〇〇〇円未満		一五〇〇〇円以上一五〇〇〇円未満		一五〇〇〇円以上一五〇〇〇円未満		一五〇〇〇円以上一五〇〇〇円未満		一五〇〇〇円以上一五〇〇〇円未満		
551	000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29

【15】農業雇用（過去1年間）

お宅の農作業のための雇用労働について記入してください。

記入上の注意

- ・農作業を請け負うために雇い入れた人を含みます。
- ・農業以外の自営業等で雇い入れた人は除きます。
- ・「のべ人日」は、「働いた人数×働いた日数」で記入します。

1 臨時雇等（のべ人日で記入してください）

のべ人日

農業臨時雇（日雇・季節雇）		552		553	
手間替え・ゆい（労働交換）・手伝い （よそに住んでいる子供等の手伝いを含みます）					

2 常雇（実人数を記入してください）

（実人数）人

お宅の農業のためにあらかじめ年間7か月以上の契約で雇った人		554		555	

【16】農業経営の特徴

1 農業経営の法人化

お宅の農業経営を法人化していますか。

なお、自営業や参加している協業経営体が法人になっている場合は該当しません。

(該当に✓印を記入します)

法人化していない ☐

法人化している ☐

(該当するものを一つ○で囲みます)

		農組 法	事合 人	株 式 会 社	有 限 会 社	合名・資 合会
601	0000	1	2	3	4	

2 家族経営協定

農業経営について、家族で経営移譲や労働条件、収益の分配等について取決めを行っていますか。

(該当に✓印を記入します)

取り決めていない ☐

取り決めている ☐

取決めの形態 (いずれかを○で囲みます)		取決めの内容 (該当するものすべてを○で囲みます)				
文書により取り決める	口頭で取り決める	農業経営の方針決定	収益の分配	経営の移譲	就業条件(労働時間・休日等)、その他	
602	1	2	1	1	1	

3 農業生産関連事業

農業生産に関連した事業を行っていますか。

(該当に✓印を記入します)

行っていない ☐

(該当するものすべてを○で囲みます)

行っている ☐

		農産物 の加工	店 や 消費者に 直接販売	観 光 農 園	その他
603	0	1	1	1	1

4 契約生産

消費者や農産物販売業者等との契約により、農畜産物の生産を行っていますか。

(該当に✓印を記入します)

行っていない ☐

(販売金額が最も多いものを○で囲みます)

行っている ☐

ている		水	麦	雑穀・いも類・豆類	工芸農作物	露地野菜	施設野菜	果樹類	花き・花木	その他の作物	酪農	肉用牛	養豚	養鶏	その他の畜産
		稲	類												
		陸													
		稲													
604	000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14

5 環境保全型農業への取組

地域の慣行(地域で従来から行われている方法)に比べて化学肥料や農薬の使用量を減らすことや、堆肥による土作りをして環境への負担を軽減した農産物の栽培(販売目的)を行っていますか。

(該当に✓印を記入します)

行っていない ☐

行っている ☐

(該当するものを○で囲みます)

対象作物 (販売金額が最も多いもの)					化学肥料・農薬の施用					堆肥による土づくり	
					化学肥料の窒素成分の投入量		農薬の投入回数				
稲	野菜	果樹	その他の作物	使用しない	慣行の半分以下	その他	使用しない	慣行の半分以下	その他	している	していない
605	0	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3

家畜のふん尿については、どのように処理していますか。

(該当するものすべてを○で囲みます)

処理施設なし			処理施設を利用	
生ふん尿の 耕地還元	敷料等 と交換	素掘り、 野積み	自家処理 施設を利用	共同処理 施設を利用
606	1	1	1	1

市区町村が記入する項目

認定農業者

農業経営基盤強化促進法による認定農業者がいる場合は記入してください

(いる場合は○で囲みます)

認定農業者が

607	0000	1
-----	------	---



指定統計第26号農林業センサス
様式調第2号
農林水産省

市区町村名	
-------	--

	市区町村	旧市区町村	農業集落	集計単位 地域	調査区	農家	区分
基本指標番号							2

2000年世界農林業センサス
農家調査票
(簡略調査)
都府県用(沖縄県を除く)
平成12年2月1日現在

農林業センサスは、我が国の農林業の最も基本的な統計調査です。

この調査によって得られる統計は、国が行う農林行政はもちろん、都道府県や市区町村の農林行政など地域社会の発展にとっても欠くことのできない資料となります。

この調査結果は、外に漏らしたり課税等の資料には絶対にいたしませんので、是非ありのままを記入してください。

なお、記入には**濃いエンピツ**を使用するようお願いします。

お宅の住所 〒	—
世帯主の氏名	
電話番号	—

調査者氏名：

電話番号

—

【1】世帯員

記入上の注意

- ・世帯員とは、一緒に生活している人のことです。現在、出稼ぎなどのために家にいなくても、ふだん一緒に生活している人は世帯員とします。

	男(人)	女(人)
1 お宅の世帯員は何人ですか。……………	181 0	
2 満14歳以下の世帯員は何人ですか。…… (昭和60年2月1日以降に生まれた人)	182 0	

日数の数え方は、1日は8時間とし、半日ずつ働いたら2日で1日とします。

- 3 満15歳以上の世帯員(昭和60年1月31日までに生まれた人)について記入してください。

な ま え 〔満15歳以上の人(昭和60年1月31日までに生まれた人)だけ記入します。〕	満年齢 〔平成12年2月1日現在の年齢〕	男女別		世帯主との続柄	家のあとつぎ予定者	あとつぎ予定者の配偶者	平成11年2月～平成12年1月の期間に自営農業に従事した日数 〔お宅で経営している農業への従事日数と農作業を請け負った日数や受託組織の構成員としてオペレーター作業に従事した日数を合わせたもの〕					
		男	女				0 日	1 日	30 日	60 日	100 日	150 日以上
①	② (歳)	③ 一つを必ず○で囲みます		④ 該当番号を記入	⑤ 該当を○で囲みます	⑥ 一つを必ず○で囲みます						
(世帯主)	01	1	2	1	1	2	1	2	3	4	5	6
	02	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6
	03	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6
	04	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6
	05	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6
	06	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6
	07	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6
	08	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6

満年齢早見表(99歳以上の人は、すべて99と記入してください)
(2月～12月生まれの人)の満年齢です。1月生まれの人1歳加えてください)

(世帯主との続柄)

⑤の1に○印がない場合

生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢
明治34	98	大正7	81	昭和9	65	昭和26	48	昭和43	31
35	97	8	80	10	64	27	47	44	30
36	96	9	79	11	63	28	46	45	29
37	95	10	78	12	62	29	45	46	28
38	94	11	77	13	61	30	44	47	27
39	93	12	76	14	60	31	43	48	26
40	92	13	75	15	59	32	42	49	25
41	91	14	74	16	58	33	41	50	24
42	90	15	73	17	57	34	40	51	23
43	89	昭和元	73	18	56	35	39	52	22
44	88	2	72	19	55	36	38	53	21
45	87	3	71	20	54	37	37	54	20
大正元	87	4	70	21	53	38	36	55	19
2	86	5	69	22	52	39	35	56	18
3	85	6	68	23	51	40	34	57	17
4	84	7	67	24	50	41	33	58	16
5	83	8	66	25	49	42	32	59	15
6	82								

1	世 帯 主
2	世帯主の配偶者
3	子供(子供の配偶者を含む)
4	親
5	兄 弟 姉 妹
6	祖 父 母
7	孫(孫の配偶者を含む)
8	その他(叔父母、従兄弟、甥姪等)

- 4 よそに住んでいるあとつぎ予定者
お宅に、よそに住んでいるあとつぎ予定者(満15歳以上)がいますか。その人について記入してください。

満年齢 〔平成12年2月1日現在の年齢〕	男女別		お宅の自営農業に従事した日数		配偶者		
	男	女	従事なし	1 日 30 日 以上	い	ない	
(歳)	一つを○で囲みます	一つを○で囲みます	一つを○で囲みます	一つを○で囲みます	一つを○で囲みます	一つを○で囲みます	
187	1	2	1	2	3	1	2

【2】土地

記入上の注意

- ・この土地には、土地台帳の地目や面積ではなく、現在の地目と面積を記入してください。
- ・面積には、けい畔も含めた面積を記入してください。
- ・他の市区町村にある土地も含めて記入してください。

1 田

		ha (町)	(反)	a (畝)
お宅で所有している田は	201			
うち、他に貸している田は（経営を委託している田を含みます）	202			
うち、耕作を放棄した田は （過去1年以上作付けせず、今後も作付けする考えのない田）	203			
他から借り入れている田は（経営を受託している田を含みます）	204			
田の経営耕地	①			
(201 - 202 - 203 + 204)				

2 樹園地(普通畑や牧草地を除きます)

		ha (町)	(反)	a (畝)
お宅で所有している樹園地は	213			
うち、他に貸している樹園地は（経営を委託している樹園地を含みます）	214			
うち、耕作を放棄した樹園地は （過去1年以上栽培せず、今後も栽培する考えのない樹園地）	215			
他から借り入れている樹園地は（経営を受託している樹園地を含みます）	216			
樹園地の経営耕地	②			
(213 - 214 - 215 + 216)				

3 畑(牧草専用地を含み、樹園地は除きます)

		ha (町)	(反)	a (畝)
お宅で所有している畑は	222			
うち、他に貸している畑は（経営を委託している畑を含みます）	223			
うち、耕作を放棄した畑は （過去1年以上作付けせず、今後も作付けする考えのない畑）	224			
他から借り入れている畑は（経営を受託している畑を含みます）	225			
畑の経営耕地	③			
(222 - 223 - 224 + 225)				

4 総経営耕地面積

（田①+樹園地②+畑③）

	ha (町)	(反)	a (畝)
④			

5 耕地以外で採草地や放牧地に利用した土地

		ha (町)	(反)	a (畝)
山林、原野等で過去1年間に利用した土地面積を記入してください。	233			



指定統計第26号農林業センサス
様式調第4号
農林水産省

市区町村名	
-------	--

	市区町村	旧市区町村	農業集落	集計単位 地域	調査区	農家	区分
基本指標番号							2

2000年世界農林業センサス
農家調査票
(簡略調査)
北海道用
平成12年2月1日現在

農林業センサスは、我が国の農林業の最も基本的な統計調査です。

この調査によって得られる統計は、国が行う農林行政はもちろん、都道府県や市区町村の農林行政など地域社会の発展にとっても欠くことのできない資料となります。

この調査結果は、外に漏らしたり課税等の資料には絶対にいたしませんので、是非ありのままを記入してください。

なお、記入には**濃いエンピツ**を使用するようお願いします。

お宅の住所 〒	—
世帯主の氏名	
電話番号	—

調査者氏名：

電話番号

—

【1】世帯員

記入上の注意

・世帯員とは、一緒に生活している人のことです。現在、出稼ぎなどのために家にいなくても、ふだん一緒に生活している人は世帯員とします。

	男(人)	女(人)
1 お宅の世帯員は何人ですか。……………	181 0	
2 満14歳以下の世帯員は何人ですか。…… (昭和60年2月1日以降に生まれた人)	182 0	

日数の数え方は、1日は8時間とし、
半日ずつ働いたら2日で1日とします。

3 満15歳以上の世帯員(昭和60年1月31日までに生まれた人)
について記入してください。

な ま え 〔満15歳以上の人(昭和60年1月31日までに生まれた人)だけ記入します。〕	満年齢 〔平成12年2月1日現在の年齢〕	男女別		世帯主との続柄……………	家のあとつぎ予定者……………	あとつぎ予定者の配偶者……………	平成11年2月～平成12年1月の期間に自営農業に従事した日数 お宅で経営している農業への従事日数と農作業を請け負った日数や受託組織の構成員としてオペレーター作業に従事した日数を合わせたもの					
		男 …………… ↓	女 …………… ↓				0 日 ↓	1 29日 ↓	30 59日 ↓	60 99日 ↓	100 149日 ↓	150 日以上 ↓
①	② (歳)	③ 一つを必ず○で囲みます		④ 該当番号を記入	⑤ 該当を○で囲みます	⑥ 一つを必ず○で囲みます						
(世帯主)	01	1	2	1	1	2	1	2	3	4	5	6
	02	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6
	03	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6
	04	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6
	05	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6
	06	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6
	07	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6
	08	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6

満年齢早見表(99歳以上の方は、すべて99と記入してください)
(2月～12月生まれの方の満年齢です。1月生まれの方は1歳加えてください)

生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢
明治34	98	大正7	81	昭和9	65	昭和26	48	昭和43	31
35	97	8	80	10	64	27	47	44	30
36	96	9	79	11	63	28	46	45	29
37	95	10	78	12	62	29	45	46	28
38	94	11	77	13	61	30	44	47	27
39	93	12	76	14	60	31	43	48	26
40	92	13	75	15	59	32	42	49	25
41	91	14	74	16	58	33	41	50	24
42	90	15	73	17	57	34	40	51	23
43	89	昭和元	73	18	56	35	39	52	22
44	88	2	72	19	55	36	38	53	21
45	87	3	71	20	54	37	37	54	20
大正元	87	4	70	21	53	38	36	55	19
2	86	5	69	22	52	39	35	56	18
3	85	6	68	23	51	40	34	57	17
4	84	7	67	24	50	41	33	58	16
5	83	8	66	25	49	42	32	59	15
6	82								

(世帯主との続柄)

1	世 帯 主
2	世帯主の配偶者
3	子供(子供の配偶者を含む)
4	親
5	兄 弟 姉 妹
6	祖 父 母
7	孫(孫の配偶者を含む)
8	その他(叔父母、従兄弟、甥姪等)

⑤の1に○印がない場合

4 よそに住んでいるあとつぎ予定者
お宅に、よそに住んでいるあとつぎ予定者(満15歳以上)がいますか。その人について記入してください。

満年齢 〔平成12年2月1日現在の年齢〕	男女別		お宅の自営農業に従事した日数		配偶者		
	男 …………… ↓	女 …………… ↓	従事なし …………… ↓	1 29日 ↓	30 以上 ↓	い る …………… ↓	い ない …………… ↓
(歳)	一つを○で囲みます		一つを○で囲みます		一つを○で囲みます		
187	1	2	1	2	3	1	2

【2】土地

記入上の注意

- ・この土地には、土地台帳の地目や面積ではなく、現在の地目と面積を記入してください。
- ・面積には、けい畔も含めた面積を記入してください。
- ・他の市区町村にある土地も含めて記入してください。

1 田

		ha (町)	(反)	a (畝)
お宅で所有している田は	201			
うち、他に貸している田は（経営を委託している田を含みます）	202			
うち、耕作を放棄した田は （過去1年以上作付けせず、今後も作付けする考えのない田）	203			
他から借り入れている田は（経営を受託している田を含みます）	204			
田の経営耕地	①			
(201 - 202 - 203 + 204)				

2 樹園地(普通畑や牧草地を除きます)

		ha (町)	(反)	a (畝)
お宅で所有している樹園地は	213			
うち、他に貸している樹園地は（経営を委託している樹園地を含みます）	214			
うち、耕作を放棄した樹園地は （過去1年以上栽培せず、今後も栽培する考えのない樹園地）	215			
他から借り入れている樹園地は（経営を受託している樹園地を含みます）	216			
樹園地の経営耕地	②			
(213 - 214 - 215 + 216)				

3 畑(牧草専用地を含み、樹園地は除きます)

		ha (町)	(反)	a (畝)
お宅で所有している畑は	222			
うち、他に貸している畑は（経営を委託している畑を含みます）	223			
うち、耕作を放棄した畑は （過去1年以上作付けせず、今後も作付けする考えのない畑）	224			
他から借り入れている畑は（経営を受託している畑を含みます）	225			
畑の経営耕地	③			
(222 - 223 - 224 + 225)				

4 総経営耕地面積

(田①+樹園地②+畑③)

	ha (町)	(反)	a (畝)
④			

5 耕地以外で採草地や放牧地に利用した土地

山林、原野等で過去1年間に利用した土地面積を記入してください。

		ha (町)	(反)	a (畝)
肥培管理をしていない牧草地	234			
採草地や放牧地	235			

1 事業体の組織形態を記入してください。

法人					国・地方公共団体	非法人			
農事組合法人	会社		協賛その他の農業団体	その他の法人		任意組合	法人数戸共有	その他	
	株式会社	有限会社			合資・合会会社				
01	02	03	04	05	06	07	08	09	10

		受 け た	受けていない
102	0000	1	2

		協業経営体 である	協業経営体 ではない
103	0000	1	2

		地 方 公 共 団 体	農協・その他 農 業 団 体	そ の 他
104	00	1	1	1

		昭和	平成	年
105	00	1	2	

農 業 生 産 関 連				農業生産 関連以外 の事業
農産物の 加工	店や消費者 に直接販売	観光農園	その他	
1	1	1	1	1

原材料は自給が主	原材料は購入が主
1	2

水稲・陸稲	麦類	雑穀いも類・豆類	工芸農作物	露地野菜	施設野菜	果樹類	花き・花木	その他の作物	酪農	肉用牛	養豚	養鶏	その他の畜産
01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14

対 象 作 物 (販売金額が最も多いもの)				化学肥料・農薬の施用						堆肥による土づくり	
				化学肥料の窒素成分の投入量			農薬の投入回数				
箱	野 菜	果 樹	その他の作物	使用しない	償分の半分以上		使用しない	償分の半分以上		している	していない
					1	2		3	1		
1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	1	2

	処理施設なし			処理施設を利用	
	生ふん尿の 耕 地 還 元	敷 料 等 と 交 換	茶 堀 り だ め、 野 積	自 家 処 理 施設を利用	共同処理施設 を利用
110	1	1	1	1	1

	男 人 (人日)			女 人 (人日)		
経営者 (実人数) -----	201			202		
常 雇 (実人数) -----	204			205		
臨時雇 (のべ人日) -----	207			208		

	男 人		女 人	
210			211	

総参加世帯数-----
うち、農作業（管理作業-----
を含む）に30日以上従事
した参加世帯

(笑人数)

男 人 (人日)				女 人 (人日)			
219				220			
222				223			

- ・この土地には、土地台帳の地目や面積ではなく、現在の地目と面積を記入してください。
- ・面積には、けい群も含めて記入してください。
- ・他の市区町村にある土地も含めて記入してください。

(307, 309, 310 の計は,

(307, 309, 310 の計は、田の経営耕地 (①) と一致します)

2 樹園地（普通畑や牧草地を除きます）

所有している樹園地は-----

311	ha	a
312		
313		

うち、耕作を放棄した樹園地は-----
（過去1年以上栽培せず、今後も栽培する考えのない樹園地）

他から借り入れている樹園地は-----
（経営を受託している樹園地を含みます）

樹園地の経営耕地-----②

$((311) - (312) + (313))$

樹園地の経営耕地の内訳は何ですか。

果 樹 園-----

315	ha	a
316		
317		

茶 園-----

その他の樹園地-----
（桑園、たけのこ、ホップ、5年以上栽培している花木等の栽培地）

(315~317の計は、樹園地の経営耕地(②)と一致します)

3 畑（牧草専用地を含み、樹園地は除きます）

所有している畑は-----

318	ha	a
319		
320		

うち、耕作を放棄した畑は-----
（過去1年以上作付けせず、今後も作付けする考えのない畑）

他から借り入れている畑は-----
（経営を受託している畑を含みます）

畑の経営耕地-----③

$((318) - (319) + (320))$

畑の経営耕地に、過去1年間どのような作付けをしましたか。

322	ha	a
323		
324		
325		

普通作物を作った畑-----
（飼料用作物だけを作った畑及び牧草専用地を除きます）

飼料用作物だけを作った畑-----
（牧草を含みます）

牧草専用地-----
（造成改良草地を含みます）

何も作らなかった畑〔休耕畑〕-----
（耕作放棄した畑を除きます）

(322~325の計は、畑の経営耕地(③)と一致します)

4 総経営耕地面積

〔田①+樹園地②+畑③〕-----④

＜協業経営体である場合（103の1に○印）のみ記入してください＞

327	ha	a
328		

総経営耕地面積(④)のうち、
 参加世帯が出資している耕地
 借入耕地(303+313+320)のうち、
 参加世帯から借り入れている耕地

5 過去1年間に、耕地以外で採草地や放牧地に利用した土地について記入してください。

329	ha	a
330		

採草地や放牧地-----
（原野などで利用した土地）

山林のうち採草・放牧に利用した土地-----

【4】販売目的で作付けした作物の作付面積 （施設で栽培したものは除きます）

過去1年間に販売目的で作付けした作物の作付のべ面積を記入してください。（けい畔は含めません）

水 稲	401	ha	a
陸 稲	402		
麦 類	403		
雑 穀	404		
い も 類	405		
豆 類	406		
工芸農作物	407		
野 菜 類	408		
花き類、花木 〔球根を含みます〕	409		
種苗・苗木類	410		
その他の作物	411		

【5】施設園芸

（施設とは、ビニールハウス、ガラス室などの施設で、
 その中で普通の姿勢で作業できるものをいいます。）

1 過去1年間に使用した施設の面積を記入してください。

（水稲の育苗だけ、または、きこの栽培だけに使った施設は除きます）

ハ ウ ス----- 〔プラスチック、ビニール、ポリエチレンなどのハウス〕	412	m ²
ガラス室-----	413	

2 過去1年間に施設に販売目的で栽培した作物の栽培のべ面積を記入してください。（水稲苗及び栽培きのこ類は含めません）

野 菜 類-----	415	m ²
花 き 類・花 木-----	416	
果 樹 類-----	417	
種 苗・苗 木 類-----	418	

【6】販売目的で栽培したきこの種類

過去1年間に販売目的で栽培したきこの種類を○で囲んでください。

（該当するものをすべてを○で囲みます）

	え の き	しいたけ	しめじ類	まいたけ	そ の 他
419	1	1	1	1	1

【7】販売目的で飼っている家畜等

1 販売目的で飼っている家畜の頭羽数を記入してください。

(1) 乳用牛（さく乳目的で飼っている牛）-----頭

2歳(24か月)以上-----	502	
2歳(24か月)未満-----	503	

(2) 肉用牛-----頭

子取り用めす牛----- 〔子取り用に予定の子牛を含みます〕	505	
和牛などの肉用種 肥育中の牛----- 〔肥育する予定の子牛を含みます〕	506	
売る予定の子牛、役牛-----	507	
和牛と乳用種の雑 肥育中の牛----- 〔肥育する予定の子牛を含みます〕	508	
種 売る予定の子牛-----	509	
肉用として飼っている 肥育中の牛----- 〔肥育する予定の子牛を含みます〕	510	
乳用種 売る予定の子牛-----	511	
計(505~511までの計)-----		

(3) 豚-----頭

子取り用めす豚(6か月以上)-----	513	
肥育中の豚----- 〔肥育する予定の子豚、種豚を含みます〕	514	

(4) 採卵鶏-----万 千 百 羽

516				
-----	--	--	--	--

（卵の販売目的で飼っている採卵鶏
 （ひななどを含む）を記入してください）

(5) 種 鶏-----万 千 百 羽

517				
-----	--	--	--	--

（6か月以上）

2 過去1年間のブロイラーの 出荷羽数を記入してください。

518					
-----	--	--	--	--	--

3 鶏のふ卵、育すうについて記入してください。

(1) ふ卵器の最大入卵可能個数-----万 千 百 個

519					
-----	--	--	--	--	--

(2) ひなの年間出荷羽数-----万 千 百 羽

520					
-----	--	--	--	--	--

（初生ひなは除きます）

【8】農産物の販売

- 1 過去1年間の農産物の販売金額（粗収益）の合計はどれくらいですか。（畜産物、まゆ、栽培きのこも含まれます。加工等のため原料供給した場合は見積り額で換算してください。）

（該当する番号を必ず一つ〇で囲みます）

(該当する番号を必ず)
一つ〇で囲みます)

販売額	一〇〇万円未満	一〇〇～三〇〇万円	三〇〇～五〇〇万円	五〇〇～一〇〇〇万円	一〇〇〇～二〇〇〇万円	二〇〇〇～五〇〇〇万円	五〇〇〇～一億円	一億～三億円	三億円～五億円	五億円以上			
総販売金額	601	000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11
うち、主位部門の販売金額	602	000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11

- 2 過去1年間の部門別販売金額の順位と総販売金額に対する割合を記入してください。

（1位に〇印が付いた部門の中での主位作目名を記入してください）

1位	2位	3位	総販売金額に対する割合	1位部門の主位作目のコード
水稲・陸稲	603	1 2 3		0 0
麦類	604	1 2 3		0 0
雑穀・いも類・豆類	605	1 2 3		0 0
工芸農作物 （たばこ、茶、さとうきび、こんにゃくなど）	606	1 2 3		
露地野菜	607	1 2 3		
施設野菜	608	1 2 3		
果樹類 （露地及び施設栽培）	609	1 2 3		
花き・花木 （露地及び施設栽培）	610	1 2 3		
その他の作物 （芝、種苗、栽培きのこ類など）	611	1 2 3		
酪農	612	1 2 3		0 0
肉用牛 （肉用として飼っている乳用種を含みます）	613	1 2 3		0 0
養豚	614	1 2 3		
養鶏 （ブロイラーを含みます）	615	1 2 3		
その他の畜産 （養蜂を含みます）	616	1 2 3		0 0
養蚕	617	1 2 3		0 0

指導員がコードを記入

【9】農業用機械の所有台数

現在所有している機械の台数を記入してください。

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
701					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			
					乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型			

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型					乗用型					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型					

【10】農作業の受委託

- 1 過去1年間の農作業の請負（請け負った実面積）と請け負わせ（請け負わせた有無のみ）について記入してください。

請負（実面積）	請け負わせ
全作業	801 0
育 苗	802
耕起・代かき	803
田 植	804
防 除	805
稲刈り・脱穀	806
乾燥・調製	807

請負（実面積）	請け負わせ
全作業	808 0
耕 起	809
は 種	810
防 除	811
収 穫	812
乾燥・調製	813
大豆作	814
野菜作	815
果 樹	816
飼料作物	817
工芸農作物	818
うち、さとうきび	819

- (8) 上記以外のその他の作物の作業の請負又は請け負わせがあれば記入してください。

請 負	請け負わせ
820 000	1 1

- (9) 家畜の飼養管理作業について、作業の請負又は請け負わせがあれば記入してください。

請 負	請け負わせ
乳用牛	821 000 1 1
肉用牛	822 000 1 1
その他の畜産等 （養蚕を含みます）	823 000 1 1

- 2 過去1年間の農作業の請負による料金収入はどれくらいですか。

（該当する番号を必ず一つ〇で囲みます）

収入		一億円以上														
なし		五〇〇〇万～一億円														
		三〇〇〇万～五〇〇〇万円														
		二〇〇〇万～三〇〇〇万円														
		一五〇〇万～二〇〇〇万円														
		一〇〇〇万～一五〇〇万円														
		七〇〇万～一〇〇〇万円														
		五〇〇万～七〇〇万円														
		三〇〇万～五〇〇万円														
		二〇〇万～三〇〇万円														
		一〇〇万～二〇〇万円														
		五〇万～一〇〇万円														
		一五万～五〇万円														
		一五万円未満														
824	000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15

＜牧草地経営体である場合（経営目的番号が2）のみ記入してください＞

- 3 受託した戸数と頭数を記入してください。

（預託牧場である場合のみ記入してください）

戸 数	戸	頭 数	頭
夏期育成	乳用牛 825 0	826 0	
肉用牛 827 0	828 0		
周年育成	乳用牛 829 0	830 0	
肉用牛 831 0	832 0		

- 4 参加世帯数を記入してください。

（共同利用採草・放牧場である場合のみ記入してください）

835 0

＜会社である場合（101の02～04に〇印）のみ記入してください＞

- 5 過去1年間に行った委託生産について記入してください。

（委託飼養を含みます）

部 門 名	委託戸数	部 門 名	委託戸数
()	戸	()	戸
836		837	

指導員がコードを記入

市区町村が記入する項目

認定農業者

農業経営基盤強化促進法による認定を受けていますか

（受けている場合は〇で囲みます）

838 0000	1
----------	---

【1】事業体の概要

1 事業体の組織形態について記入してください。

(いずれか一つを)
(○で囲みます。)

		法人				地方公共団体	非法人			
		農事組合法人	会社		農協その他の農業団体 倉庫・食料会社	その他の法人	任意組合等	その他		
			株式会社	有限会社						
111	0000	1	2	3	4	5	6	7	8	9

記入上の注意

- ・「その他の法人」には、公益法人などが該当します。
- ・「その他」には、個人業者などが該当します。
- ・実質的に農家集団が運営主体となっている農協の下部組織は、任意組合等に含みます。

2 事業体は農家集団ですか。

(いずれか一つを)
(○で囲みます。)

農家集団 ではない		農家集団 である		構成農家数を記 入してください。
121	1	2	戸	

記入上の注意

- ・おおむね農家で構成されている場合は「農家集団」とします。
- ・農作業に参加していない農家であっても事業体の構成農家の一員になっていれば構成農家数に含みます。

3 設立時に農家以外から出資を受けましたか。

(受けた場合、該当するものをすべてを○で囲みます。)

(該当にレ印を記入してください。)

受けていない				地方公共団体	農協・その他の農業団体	その他
受けた		131 00		1	1	1

記入上の注意

- ・地方公共団体等からの補助金は除きます。

4 農業サービス事業を開始した年次を記入してください。

(元号はいずれかを○で囲みます。)

		昭 和	平 成		
141	00	1	2	年	

記入上の注意

- ・設立した年次ではなく、実際に事業を開始した年次を記入してください。
- ・大正以前の場合は便宜上「昭和00年」と記入してください。

5 農業サービス事業を行っている地域的範囲について記入してください。

(いずれか一つを)
(○で囲みます。)

(いずれか一つを) (○で囲みます。)		農 業 集 落 内	旧 市 区 町 村 内	市 区 町 村 内	都府県内 (支庁内)	都府県外 (支庁外)	
主な事業範囲	151	0000	1	2	3	4	5
最大事業範囲	152	0000	1	2	3	4	5

記入上の注意

- ・主な事業範囲は、サービス事業体の所在地かつ委託者の居住場所によって区分し、委託者総数の概ね8割を占めるまでの範囲とします。
- ・最大事業範囲は、委託者の居住場所のうち、最も遠方の地域とします。

6 農業サービス事業を開始する以前に農業経営以外の他の事業を行っていましたか。また、現在、農業サービス事業以外の事業を行っていますか。

(該当するものをすべて)
(を○で囲みます。)

(該当するものすべて) (を○で囲みます。)		建設業 運送業	農業用機械の 販売・賃貸業	農畜産物の 卸売・小売業	農協	その他
農業サービス事業開始以前	161	1	1	1	1	1
現在	162	1	1	1	1	1

7 過去1年間に事業体の仕事に従事した人について記入してください。

男 人(人日)		女 人(人日)	
経営者(実人数)	171	172	
常雇(実人数)	174	175	
臨時雇(のべ人日)	177	178	

記入上の注意

- ・事務管理従事者も含みます。
- ・日数の数え方は、1日は8時間とし、半日ずつ働いたら2日と数えます。
- ・「のべ人日」は「労働した人数×働いた日数」で記入してください。

8 過去1年間に農作業で機械を操作した人(オペレーター)の人数を記入してください。

男 人	女 人
181	182

9 受託料金収入等について記入してください。

(1) 過去1年間の農作業の受託による料金収入(農薬代や箱代などの諸経費も含みます。)を記入してください。
(農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家からの徴収分を含みます。)

(いずれか一つを○で囲みます)

一億円以上	五〇〇〇〇万円一億円	三〇〇〇〇〇〇〇円	二〇〇〇〇〇〇〇円	一五〇〇〇〇〇〇〇円	一〇〇〇〇〇〇〇円	七〇〇〇〇〇〇〇円	五〇〇〇〇〇〇〇円	三〇〇〇〇〇〇〇円	二〇〇〇〇〇〇〇円	一〇〇〇〇〇〇〇円	五〇〇〇〇〇〇〇円	一五万円未満			
14	13	12	11	10	09	08	07	06	05	04	03	02	01	191	000

(2) 主位部門について記入してください。

(受託料金が最も多かった部門)
(いずれか一つを○で囲みます。)

稲	麦類	大豆	野菜類	果樹類	飼料作物	工業農作物	その他の作物	乳牛	肉牛	その他の畜産	養蚕		
192	000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12

10 農業サービス作業に利用した農業用機械・施設について記入してください。

記入上の注意

- ・所有している機械ではなく、利用した機械について記入してください。
- ・農協・個人等から借り入れて利用したものも含みます。

農 業 用 機 械	農 用 ト ラ ク タ ー	15 馬 力 未 満	211	000		
		15 ～ 30	212	000		
		30 ～ 50	213	000		
		50 ～ 70	214	000		
		70 ～ 100	215	000		
		100 馬 力 以 上	216	000		
	(台)					
	フォレー ジハーベスター					
	ヘ イ ベ ー ラ ー					
	ビ ー ン ハ ー ベ ス タ ー					
	ビ ー ト ハ ー ベ ス タ ー					

農 業 用 機 械	動 力 田 植 機	224	000		
	麦 は 種 機	225	000		
	自 脱 型 コ ン バ イ ン	226	000		
	普 通 型 コ ン バ イ ン	227	000		
	米 麦 用 乾 燥 機	228	000		
	さ と う き び 刈 取 機	229	000		

農 業 用 施 設	農 作 業 所	231	000		
	野 菜 ・ 果 実 の 共 同 選 果 場	232	000		
	育 苗 施 設	233	000		
	ラ イ ス セ ン タ ー	234	000		
	カ ン ト リ ー エ レ ベ ー タ ー	235	000		

【2】 農業サービスの事業内容

1 水稲作及び麦作の作業について記入してください。

(1) オペレーターの作業従事日数別出役者数を記入してください。

			水稲作 (人)	麦 作 (人)
1	～	9 日	241	0
10	～	29 日	242	0
30	～	59 日	243	0
60	～	99 日	244	0
100	日	以 上	245	0
計				

記入上の注意

- ・日数の数え方は、1日は8時間とし、半日ずつ働いた2日で1日とします。

(2) 水稲作及び麦作の作業について、事業体が受託している農家数及び作業量を記入してください。
(農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入してください。)

記入上の注意

- ・「部分作業の計」には、部分作業を行った実戸数を記入してください。
- ・「事業体の農作業に全く従事しない構成農家分」とは、構成農家全戸が取り込む農作業について、高齢や非業等を理由に農作業に参加しない農家があった場合、その農家が行うことになっている作業を組織の仕事として請け負う形態をいいます。

			戸 数 (戸)	作 業 量 (ha)
水 稲 作 業	全 作 業	251	252	
	計 (実数)	253		
	部 分 作 業			
	育 苗	255	256	
	耕起・代かき	257	258	
	田 植	259	260	
	防 除	261	262	
	稲刈り・脱穀	263	264	

			戸 数 (戸)	作 業 量 (ha)
麦 作 業	全 作 業	271	272	
	計 (実数)	273		
	部 分 作 業			
	耕 起	275	276	
	は 種	277	278	
	防 除	279	280	
	収 穫	281	282	

- 2 水稻及び麦類を除く耕種の作業について、事業体が受託している農家数及び作業量を記入してください。
 (農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入してください。)

		実戸数 (戸)	作業量	
大豆	311		312	ha
野菜	育苗・定植・収穫等 313		314	ha
類	育苗 315		316	ha
類	選別等の調製 317		318	トン
果	せん定・防除・収穫等 319		320	ha
樹	防除 321		322	ha
類	選果等の調製 323		324	トン
飼料用作物	325		326	ha
工業用作物	は種・防除・収穫等 327		328	ha
	調製 329		330	トン
その他の作物	331		332	のべ人日

記入上の注意

・単位がhaの項目は実面積を記入してください。
 ・「工業用作物」には、さとうきびを含みます。

- 3 畜産の作業について事業体が受託している農家数及び作業量を記入してください。
 (農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入してください。)

		実戸数 (戸)	作業量	
乳	育成 341		342	頭
	種付け 343		344	頭
用	酪農ヘルパー 345		346	のべ人日
	集乳 347		348	トン
牛	その他の 349		350	のべ人日
肉	育成 351		352	頭
用	種付け 353		354	頭
牛	その他の 355		356	のべ人日
その他の畜産等	357		358	のべ人日

記入上の注意

・単位が頭の項目は実頭数を記入してください。
 ・「その他の畜産等」には、養蚕を含みます。

4 地方設定項目

事業体が受託している農家数及び作業量を記入してください。
 (農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入してください。)

	実戸数 (戸)	作業量	単位
	411	412	()
	413	414	()
	415	416	()
	417	418	()
	419	420	()
	421	422	()
	423	424	()
	425	426	()
	427	428	()
	429	430	()



指定統計第26号農林業センサス
様式調第9号
農林水産省

局・事務所名 出張所名

	都道府県	市区町村	旧市区町村	農業集落
名称				
基本指標番号				

2000年世界農林業センサス 農業集落調査票

平成12年2月1日現在
(沖縄県においては平成11年12月1日現在)

調査者:

代表者:

電話:

(1) 立地条件等

1 農業集落から最も近いDID(人口集中地区)旧市区町村

この農業集落の中心地から最も近いDID(人口集中地区)旧市区町村名を記入し、当該旧市区町村の中心地までの所要時間で該当するものを○で囲んでください。

DID旧市区町村名:					DID旧市区町村までの所要時間			
県 コード	市 コード	町 コード	村 コード	DID旧市区町村の人口 (千人)	30分 未 満	30分～ 1時間	1時間～ 1時間半	1時間半 以 上
111					1	2	3	4

2 法制上の指定地域

この農業集落内に次に掲げる法制上の指定地域がある場合は、該当するものをすべて○で囲んでください。

都市計画区域 線引きあり	市街化調整区域	市街化区域	農業集落の全域が区域	農業振興地域	農用地区域	振興山村地域	過疎地域	豪雪地域	特別豪雪地域	離島振興対策実施地域	半島振興対策実施地域	特定農山村地域	左記の指定なし
121	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	()

3 自然保護等の指定地域

この農業集落内に次に掲げる自然保護等の指定地域がある場合は、該当するものをすべて○で囲んでください。

国立公園	国定公園	都道府県立自然公園	原生自然環境保全地域	自然環境保全地域	都道府県自然環境保全地域	鳥獣保護区	保安林	土砂等の流出・崩壊の防備林	水源かん養林	左記の指定なし
131	1	1	1	1	1	1	1	1	1	()

4 農業集落の総土地面積及び林野面積

この農業集落の総土地面積、林野面積を記入してください。

総土地面積	141					(ha)
林野面積	142					

5 農業集落の中心地の標高

この農業集落の中心地の標高を記入してください。

151					(m)
-----	--	--	--	--	-----

6 農業集落の地勢

この農業集落の地勢について該当するもの一つを○で囲んでください。

	平 野	盆 地	高 原	裾 野	山 間	峡 谷
161	1	2	3	4	5	6

7 農業集落の主な形態

この農業集落の形態について該当するもの一つを○で囲んでください。

	散在集落	散居集落	集居集落	密居集落
171	1	2	3	4

[2] 農業集落の戸数

この農業集落の戸数を記入してください。

(戸)

総戸数

201				
202				

うち、行政区が別になっている非農家だけの集団の戸数

[3] 農業集落の耕地等

1 耕地面積等

この農業集落の耕地面積を記入してください。また、それぞれの耕地の大半が立地している傾斜の程度について、該当するものを○で囲んでください。

(ha)

		平坦地	緩傾斜地	急傾斜地
田	311	1	2	3
畑	312	1	2	3
樹園地	313	1	2	3
耕地面積計				

2 田の区画整理面積

田のうち区画整理されている面積を記入してください。

(ha)

区画整理面積	321			
10～30a区画	322			
30～50a	323			
50a～1ha	324			
1ha区画以上	325			

3 耕地面積の変化

この農業集落の耕地は、過去10年間でどの程度変化しましたか。該当するものを○で囲んでください。

	増加した	変化なし	減少した				
			1ha未満	1～3ha	3～5ha	5～10ha	10ha以上
331	1	2	3	4	5	6	7

減少した耕地は、現在どうなっていますか。面積の大きいもの上位三つについて、「1」～「3」の順位を記入してください。

	主に転用している					荒廃している
	道 路	住宅 敷地	工場 敷地	公共施設 用地	山林(植林) その他	
332						

[4] 農業生産

1 ブランド化している農畜産物

この農業集落が所在する地域でブランド化している農畜産物がありますか。該当する方に「✓印」を付けてください。

あ	る	な	い
()	()	()	()

ブランド化している主な農畜産物名を記入してください。

	農畜産物名	コード番号
411		

2 経営形態

この農業集落の耕地がどういう形態で（誰によって）経営されているのかについて、田、畑・樹園地にそれぞれの面積割合を記入してください。

(割)

	集落内の事業体	集落外による個別経営	集落外による個別経営	集落営農
田	421			
畑・樹園地	422			

3 集団転作

この農業集落で集団転作への取組がありますか。ある場合は、「取組のきっかけ」、「取組の内容」及び「取組の範囲」のそれぞれ該当するものを○で囲んでください。

な <
--

[5] 農業集落の慣行

1 実行組合

この農業集落に実行組合がありますか。

	ある	ない
511	1	()

2 農業集落の寄り合い

(1) 寄り合いの開催回数

この農業集落内において、過去1年間に開催された寄り合いの回数を記入してください。

	開催回数	開催なし
521		()

(2) 寄り合いの議題

過去1年間の寄り合いで、次のような議題について、話し合いが行われましたか。行われた場合、参加対象の該当する方を○で囲んでください。

	行 わ な い	行 っ た
		農 み 家 の 加 参 世 帯 加
土地基盤整備等の補助事業の計画・実施	()	522 1 2
水田転作の推進	()	523 1 2
農道・農業用排水路の維持・管理	()	524 1 2
農業集落共有財産の利用・運営・管理	()	525 1 2
生活関連施設等の整備・改善	()	526 1 2
祭り・運動会等の集落行事の計画・推進	()	527 1 2
環境美化・自然環境の保全	()	528 1 2
農業集落内の福祉・厚生	()	529 1 2

3 農業、生活関連施設等の管理

この農業集落内に次のものがある場合、その施設等の補修・清掃や管理をどのように行っていますか。該当するもの一つを○で囲んでください。

	な い	あ る
		集 落 と し て 管 理 し て い る
		共 同 作 業
		集 落 内 の 全 戸 に 出 役 義 務
		農 家 の み 出 役 義 務
		人 を 雇 っ て う 行
		集 落 と し て 管 理 し な い
農道	()	531 1 2 3 4
農業用排水路	()	532 1 2 3 4
集落共用の生活関連施設	()	533 1 2 3 4

[6] 地域・環境資源の保全（都市的地域を除く。）

この農業集落内に次のものがあり、かつ条例等によって保全されている場合、「保全の根拠」及び「保全主体」のそれぞれ該当するもの一つを、「保全の目的」については該当するものすべてを○で囲んでください。

なお、存在するが保全がない場合には「保全していない」を○で囲んでください。

	な い	あ る
		保 全 の 根 拠
		保 全 主 体
		保 全 の 目 的
		県 条 例
		市 条 町 村 例
		協 定
		地 公 共 団 方 体
		そ の 他
		国 土 ・ 水 資 源
		等 の 保 全
		生 物 の 保 全
		景 観 の 保 全
		観 光 資 源 の 保 全
		歴 史 的 遺 産 ・ 文 化
		等 の 保 存 継 承
		そ の 他
		保 全 し て い な い
棚田・谷地田	()	601 1 2 3 1 2 1 1 1 1 1 1 9
山林・自然草地	()	602 1 2 3 1 2 1 1 1 1 1 1 9
ため池・湖沼	()	603 1 2 3 1 2 1 1 1 1 1 1 9
河川・水路	()	604 1 2 3 1 2 1 1 1 1 1 1 9
伝統的町並・建築物	()	605 1 2 3 1 2 1 1 1 1 1 1 9
伝統工芸・芸能・祭り等	()	606 1 2 3 1 2 1 1 1 1 1 1 9

[7] 農業集落の生活環境（都市的地域を除く。）

1 生活関連施設等までの所要時間

この農業集落内の居住者が次の施設等を利用する際の所要時間で該当するものを○で囲んでください。

	当 該 集 落 内	当 該 集 落 外					
		15 分 未 満	15 分 30 分	30 分 ～ 1 時	1 時 ～ 1 時 半	1 時 半 ～ 2 時	2 時 ～ 2 時 半
市 町 村 役 場	711	1	2	3	4	5	6
農 協	712	1	2	3	4	5	6
警 察 ・ 交 番	713	1	2	3	4	5	6
病 院 ・ 診 療 所	714	1	2	3	4	5	6
小 学 校	715	1	2	3	4	5	6
中 学 校	716	1	2	3	4	5	6
公 民 館	717	1	2	3	4	5	6
ス ー パ ー ・ 百 貨 店	718	1	2	3	4	5	6
高速道路のインターチェンジ	719	1	2	3	4	5	6

2 地域の諸組織

この農業集落内に地域活性化等のための次の諸組織がありますか。ある場合は活動の内容で該当するものを○で囲んでください。

	な い	あ る						
		農 業			各 企 業 イ ベ ン ト の 催 進	ボ ク サ ン テ ィ ア 動	自 保 然 動 植 物 の 護	そ の 他
		農 生 産 物 の 産	農 生 産 加 工 品 の 産	農 直 産 物 の 販				
青 年 層 中 心 の 組 織	()	721	1	1	1	1	1	1
女 性 中 心 の 組 織	()	722	1	1	1	1	1	1
高 齢 者 中 心 の 組 織	()	723	1	1	1	1	1	1
複数の世代が入り混ざった組織	()	724	1	1	1	1	1	1

3 交流事業

この農業集落が所在する市町村内で、都市住民等を対象とした次の交流事業が行われていますか。行われている場合は、当該農業集落の対応で該当する方を○で囲んでください。

	行 わ れ て い な い	行 わ れ て い る	
		集 落 として 事 業 に 取 り 組 ん で い る	集 落 として 事 業 に 取 り 組 ん で い な い
農林漁業の体験等を介した交流	()	731	1 2
産地直送を介した交流	()	732	1 2
農山漁村留学受入れ	()	733	1 2
伝統芸能・工芸を介した交流	()	734	1 2
祭り等のイベントを介した交流	()	735	1 2